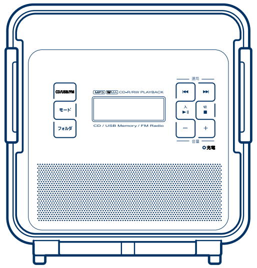
感動をデザインします
TWINBIRD

pdf版

家 庭 用

充電式防水 CDプレーヤー

AV-J189
取扱説明書



■このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
■この取扱説明書をよくお読みのうえ、ご使用ください。
不適切な取扱いは事故につながります。
■この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
■この製品は一般家庭用です。 業務用などにご使用にならないでください。

RX0712B

● もくじ

安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・ 1～4
使用上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
対応メディアとフォーマット ・・・ 6～8
各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 9・10
準　備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11・12
基本的な使いかた ・・・・・・・・・・・・・ 13
CD／USBメモリを再生する ・・ 14～18
FMラジオを聞く ・・・・・・・・・ 19・20
こんなときは ・・・・・・・・・・・・・ 21・22
バッテリーパック（専用）について ・・ 23・24
お手入れ
アフターサービス ・・・・・・・・・・・・・・ 25
仕　様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26

ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。
この資料並びにコンテンツは、著作権法等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記に記載されている条件でのみ利用することができます。

1 .お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、使用することができます。

2 .お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示及び使用条件を一緒に付す必要があります。

3 .お客様は、この資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社及び当社の関係会社は、お客様に対して、この資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権及びその他の知的財産権をライセンスするものではありません。ならびに資料並びにコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。
またこの資料並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権表示、使用条件を厳守する必要があります。

※このコンテンツはＷｅｂ上で使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書とは同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツに保証書は掲載しておりません。

※この資料並びにコンテンツに記載されている内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン､仕様等は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意 必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

⚠危険 「死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される」内容です。	⚠警告 「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。	⚠注意 「傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される」内容です。

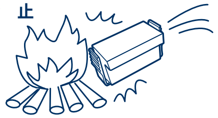
●図記号の説明

⃠ は、してはいけない「禁止」の内容です。	❗ は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

バッテリーパックについて

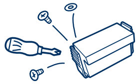
⚠危険

禁止　火の中に投入したり加熱しないでください。



電解液が吹き出したりして破裂の原因になります。

分解禁止　バッテリーパックは、廃棄するとき以外は分解や改造をしないでください。

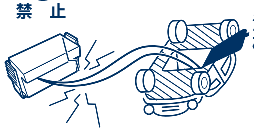


液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

禁止　金属端子を針金などの金属で接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。

ショートして液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

禁止　指定の機器以外に接続したり使用したりしないでください。



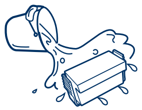
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

禁止　バッテリーパックを指定された充電方法以外で充電しないでください。

破裂、火災の原因になります。

⚠警告

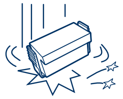
水ぬれ禁止　水や海水につけたり、ぬらしたりしないでください。



電池端子がさびたり発熱の原因になります。

⚠注意

禁止　強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。



液漏れ、発熱の原因になります。

禁止　火のそばや直射日光にあたるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用、保管、放置をしないでください。

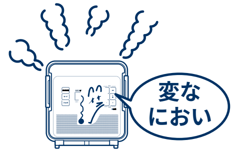
CDプレーヤーについて

⚠警告

分解禁止　絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

発火したり、異常動作によるけがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または、「お客様サービス係」にご相談ください。

強制　煙が出たり、変なにおいや音がするときは、すぐにバッテリーパックを抜き、販売店か「お客様サービス係」にご相談ください。

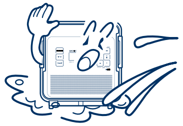


異常のまま使用すると火災・感電の原因になります。

禁止　ハンドルを持って、本体を振り回さないでください。

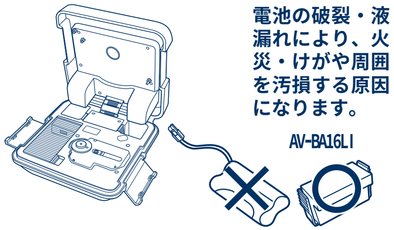
落としたり、ぶつけたりしてけがや故障の原因になります。

強制　内部に水が入ったときは、バッテリーパックを抜き、販売店か「お客様サービス係」にご相談ください。



そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

禁止　指定以外の充電池は使用しないでください。



電池の破裂・液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因になります。

禁止　レーザーの光源をのぞきこまないでください。

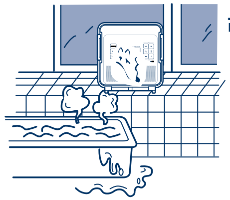
レーザー光が目にあたると視力障害を起こすことがあります。

⚠注意

禁止　水中に沈めないでください。

故障の原因になります。

禁止　風呂やシャワー室など、湿度の高い場所には長時間放置しないでください。



故障の原因になります。

CDプレーヤーについて

⚠注 意

強 制

CDカバーの開閉は十分に水をふき取った後、湿気が少なく水がかからない場所で乾いた手で行ってください。
湿気の多い場所で CDカバーの開閉は絶対行わないでください。

故障の原因になります。

禁 止

USB端子には、USBメモリ以外の機器を接続しないでください。

故障の原因になります。

禁 止

火気の近くで使用しないでください。

火災や故障の原因になります。

禁 止

窓を閉めきった自動車の中や、直射日光が当たる場所など、温度が高くなる場所に放置しないでください。

本体や部品に悪い影響を与え、変形や故障の原因になります。

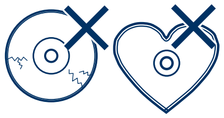
禁 止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所や水中に落ちるおそれのある場所に置かないでください。

落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因になります。

禁 止

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクやハート形、名刺形などの特殊形状のディスクは使用しないでください。



機器内でディスクが割れ飛び散り、けがの原因になることがあります。

禁 止

お子様が CDカバー内に手を入れないように注意してください。

はさまれたりしてけがの原因になります。

禁 止

調理台や加湿器など、油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。

火災・感電や故障の原因になります。

禁 止

40℃以上または 5℃以下の場所で使用しないでください。

故障したり、十分に性能が発揮されない原因になります。

禁 止

アンテナコードを引っ張ったり、り、アンテナコードの吸盤で本体を吊るして使用しないでください。

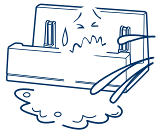
本体が落下して、本製品および本製品にセットしたメディアの故障や破損の原因になります。

充電台、ACアダプターについて

⚠警 告

禁 止

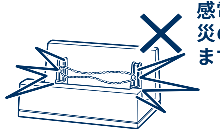
充電台は水のかかるところや、湿度の高いところでは使用しないでください。



充電台は防水ではありません。感電・故障の原因になります。

禁 止

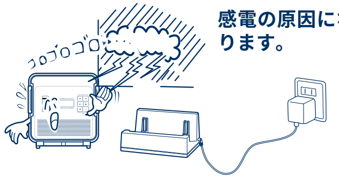
充電台の充電端子どうしを金属のピンやネックレスなどでショートさせないでください。



感電・故障や火災の原因になります。

禁 止

雷が鳴り出したら、ACアダプターおよび電源端子、充電端子に触れないでください。



感電の原因になります。

ぬれ手禁止

濡れた手で ACアダプターを抜き差ししないでください。

感電の原因になります。

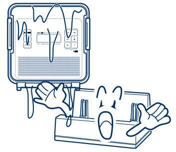
強 制

指定の ACアダプターを使用してください。

指定以外のものを使用すると、火災や故障の原因になります。

強 制

CDプレーヤーが濡れているときは、水をよくふき取ってから充電台にのせてください。



充電台は防水ではありません。感電・故障の原因になります。

禁 止

ACアダプターは日本国内専用です。交流 100V以外の電圧で使用しないでください。

火災・感電・故障の原因になります。

禁 止

ACアダプターの使用中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。

熱がこもり、火災やケースの変形の原因になります。
風通しの良い状態でご使用ください。

定期的に点検を

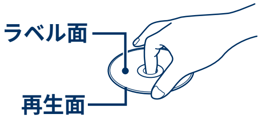
強 制

電源コンセントと ACアダプターの間にホコリが付着していないか、ACアダプターのコードに傷みがないか、ACアダプターの接続がゆるくなっていないかなどを定期的に点検してください。

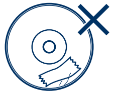
使用上のご注意

ディスク取扱い上の注意

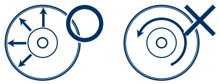
●再生面に触れないように持ってください。



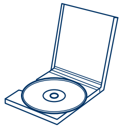
●再生面はもちろん、ラベル面にも紙やテープなどを貼らないでください。



●ディスクに指紋や汚れがついたときは、やわらかい布などで放射状に軽くふき取ってください。



●長期間使用しないときは、本製品から取り出して、ケースに入れてください。



結露について

次のような場合、製品内部に結露が発生し、ピックアップレンズや部品に水滴がつくことがあります。
●本体が冷えきった状態で、温かい部屋に持ち込んだり、急に室温を上げたりしたとき。
●本体が温まった状態で、温度の低い部屋に持ち込んだり、エアコンなどの冷風が直接あたるところに置いたりしたとき。
●湿度の高い場所に、長時間放置したとき。

結露がおきた状態でのご使用は、ディスクやUSBメモリ、本製品の故障の原因になることがあります。このようなときには、ディスクやUSBメモリを取り出し、2時間ほど放置してからご使用ください。

防水について

本製品の防水はJIS　IPX7※に準拠しており、雨や水しぶきがかかる場所でも使用できる仕様となっておりますが、以下の点に十分ご注意ください。
●お湯や水、特に石鹸、洗剤、入浴剤の入った水には入れないでください。
●多量の水や強い水しぶきをかけないでください。
●CDカバーを開閉するときは十分に水滴をふき取り、湿気が少なく水のかかる恐れがない場所に運んでから乾いた手で行ってください。
●風呂、シャワー室などの水まわりでのCDカバーの開閉は絶対行わないでください。
●風呂、シャワー室などの水まわりでお使いの場合は、CDカバーを確実にロックしてください。
●移動する場合、製品のすき間に水がたまっている場合があります。軽く振って水をきり、ふき取ってください。
●風呂、シャワー室などの湿度の高い場所には長時間放置しないでください。
●CDカバーまわりのゴムパッキンは、防水機能を維持するための重要な部品です。汚れやキズがつかないようご注意ください。
また、パッキンにゴミ等が付着すると防水機能を維持できなくなります。
湿気が少ない場所で乾いた清潔な布でふき取ってください。

故意に水中でご使用になったり、CDカバーを開けた状態で水まわりで使用すると製品内部に水が浸入する恐れがあります。水の浸入による製品の故障については保証期間内でも保証対象外となりますのでご注意ください。

※ IPX7…定められた条件で水中に没しても内部に水が入らないもの。
（旧JIS防水保護等級7　防浸形）

対応メディアとフォーマット

本製品で対応しているメディア

CD（8cm／12cm）

種　　類	マーク（ロゴ）	ファイルシステム
●市販の音楽CD ・コピーガード付きCDなど、CD規格に準拠していないディスクは、再生できない場合があります。パッケージに右のマークが入ったものをご使用ください。	COMPACT disc DIGITAL AUDIO	
●MP3／WMA形式のファイルが収録されたCD-ROM	COMPACT disc	・ISO9660 Level1/2 ・Joliet拡張フォーマット
●CD-DA形式（音楽CD）で録音（記録）したCD-R／CD-RW ●MP3／WMA形式のファイルを記録したCD-R／CD-RW ＊ファイナライズ処理されたもの ・CD-R／RWディスクを記録した機器やソフト、記録状態、また使用しているディスクの種類によっては、再生できない場合があります。	COMPACT disc Recordable COMPACT disc ReWritable	

USBメモリ

種　　類	容　量	ファイルシステム
●MP3／WMA形式のファイルが記録されたUSBメモリ	2GB以下	FAT形式（FAT16）

⚠注意とお願い

●電源を入れた状態でUSBメモリの抜き差しを行わないでください。USBメモリ内のファイルの損失やメモリの故障、また本製品が故障する場合があります。
●USBマスストレージクラス対応のメモリカードリーダーやデジタルオーディオプレーヤー、ハードディスクには対応していません。接続した場合、接続機器に保存してあるファイルの損失や機器の故障、また本製品が故障する場合があります。
●極端に寸法の大きなUSBメモリや特殊な形状をしたものは本製品にセットできない場合があります。
●USBメモリによっては、パソコンに接続したときにパスワードなどの認証を求められる（セキュリティ機能が有効になっている）ものがあります。
このようなUSBメモリは本製品では使用できません。
●すべてのUSBメモリの動作を保証するものではありません。USBメモリの仕様によっては、本製品で正しく再生できない場合があります。

対応メディアとフォーマット（つづき）

MP3

MP3とはパソコンで再生可能な音声圧縮フォーマット【MPEG-1／2／2.5Audio Layer3】の略称です。MP3を利用すると音楽データをCDの約1／10に圧縮（128kbpsで作成時）することができます。この圧縮では、人間の耳に聞こえない高音や低音、大きな音の後の小さな音等を削除するため、再生する音質はCD並ですが、CDと全く同じ音にはなりません。（不可逆圧縮）

⚠注意
本製品はMPEG-1 Audio Layer3にのみ対応しています。
MPEG-2／2.5 Audio Layer3で作成されたMP3データは再生できないことがあります。

WMA

Microsoft社が開発した音声圧縮フォーマットで、MP3と同音質をMP3の約1／2のデータ量（64kbpsで作成時）で実現できます。Windowsに標準搭載されているWindows Media Playerで作成できます。
詳しくは、Windows Media Playerのヘルプをご覧ください。また、本製品はインターネットでダウンロードした著作権保護機能（DRM＊1）付きWMAファイルは再生できません。

＊1.DRMとは、著作権保護技術の総称で、インターネットの音楽ダウンロードサービスなどで多く用いられています。このDRM対応音楽ファイルは、ダウンロードしたパソコン、またはDRMに対応した機器でなければ再生できません。

WMA ファイル作成上の注意点

Windows Media Playerは、WMAファイルを作成するときに著作権保護（DRM）がかかるように初期設定されている場合があります。この設定で作成したWMAファイルは、本製品で再生することができませんので、次のように設定を確認・変更してください。

〈Windows Media Player 10,11の場合〉
Windows Media Playerを立ち上げる
↓
メニューバーにある［ツール（T）］から［オプション（O）］を選択する
↓
オプション画面で［音楽の取り込み］タブより［取り込んだ音楽を保護する］のチェックをはずす

- Windows Media Player 7の場合：［CDオーディオ］タブより、［個人用の著作権管理を有効にする］のチェックをはずします。
- Windows Media Player 8の場合：［音楽のコピー］タブより、［コンテンツを保護する］のチェックをはずします。
- Windows Media Player 9の場合：［音楽の録音］タブより、［保護された音楽を録音する］のチェックをはずします。

⚠注意
- 取り込みの設定の形式は“Windows Media オーディオ”を選択してください。
“プロ”、“可変ビットレート”、“ロスレス”の再生には対応していません。
- 会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

MP3・WMAの設定

	MP3		WMA	
	対　応	推奨値	対　応	推奨値
ビットレート	32～320［kbps］	128［kbps］	48～192［kbps］	64［kbps］
VBR※1	対応	固定	非対応	－
サンプリング周波数	32/44.1/48［kHz］	44.1［kHz］	32/44.1/48［kHz］	44.1［kHz］
CD書込ファイル数	500 ※2	－	500 ※2	－
CD書込フォルダ数	78 ※2	－	78 ※2	－
ディレクトリ階層	8階層	－	8階層	－
表示可能文字	英数字／記号（半角のみ）※3 ID3タグ Ver.1.0対応※4		英数字／記号（半角のみ）※3	

※1.VBR（Variable Bit Rate：可変ビットレート）とは、曲の内容に応じビットレートを変更する方式です。本製品はVBR形式に対応をしていますが、再生までに時間がかかるときがありますので、できるだけ使用しないでください。

※2.電源を入れると本製品はメディアに記録されている全フォルダと全ファイルの情報を読み込みます。メディアに多くのフォルダがある場合、演奏開始又は次のファイルの演奏までに時間がかかることがあります。

※3.英数字及び記号（共に半角のみ）以外のひらがなや漢字などの文字を使用したときは、「Unknown」に置き換わります（違う文字が表示される場合もあります）。また、半角カタカナには対応していません。

※4本製品はID3タグVer1.0には対応していますが、ID3タグVer2.0には対応していません。また、ID3タグの入っていないMP3ファイルはタイトルが表示されません。

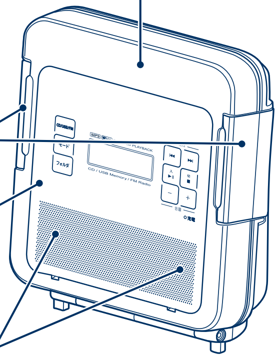
ファイル書き込み時の注意点

- CD-Rに最大量まで記録するときは「追記禁止」設定を、何も記録されていないディスクに一度に最大量まで記録するときは「Disc at Once」設定をしてください。
- MP3およびWMAの記録されているメディアには、これ以外のフォーマットの音楽ファイルや不要なファイル、フォルダを書き込まないでください。再生までに時間がかかったり、再生が不安定になることがあります。
- MP3およびWMAのファイル名を変更するときは、拡張子（「.mp3」や「.wma」）を変えてしまわないようご注意ください。拡張子を変えると再生できなくなります。
- MP3やWMAではないファイルに「.mp3」や「.wma」の拡張子をつけないでください。本製品はそのファイルを正しく認識することができません。

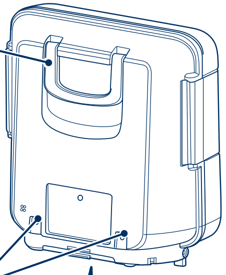
各部の名称

CDプレーヤー本体

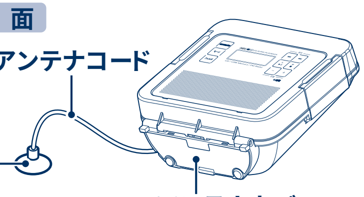
表　面



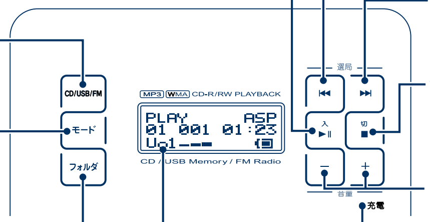
裏　面



底　面

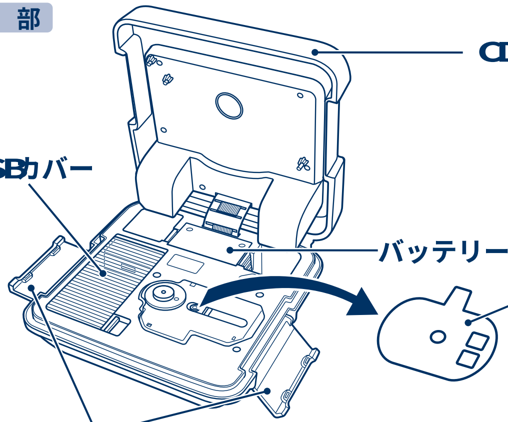


操作パネル部



充電中に赤色ランプが点灯します。

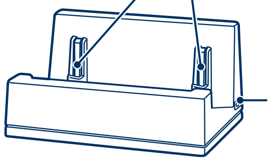
内　部



お願い
ご使用前に取りはずしてください。

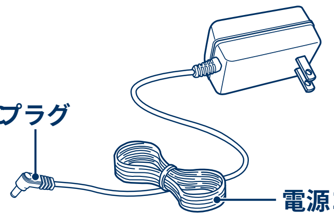
付属品

充　電　台

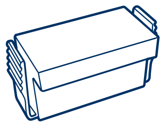


ACアダプターと接続します。

ACアダプター（AV-CH44）



バッテリーパック（AV-BA16LI）



購入時は製品に取付けられています。

準　備

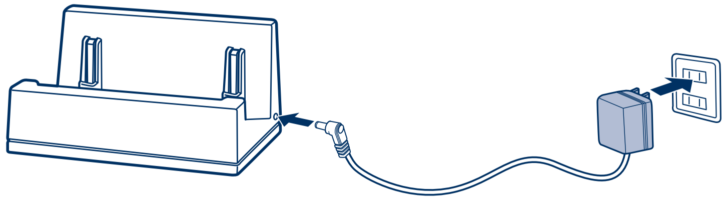
⚠ 警告

- ACアダプター、充電台は防水構造ではありません。水まわりでは使用できません。
- CDカバーの開閉は十分に水滴をふき取り、湿気が少なく水のかかる恐れのない場所に運んでから乾いた手で行なってください。
- CDカバーをバックルで確実にロックしてください。
- 風呂、シャワー室などの水まわりでCDカバーの開閉は絶対に行なわないでください。火災、感電、故障の原因になります。
- ぬれた手で、ACアダプターを抜き差ししないでください。
- 長時間、お使いにならないときは、AC アダプターをコンセントから抜いてください。
- 充電台は水のかかるところや湿気の多いところでは使用しないでください。
- CDプレーヤーが水でぬれているときは、水をよくふき取ってから充電台にのせてください。
- 充電中に本体や充電台、ACアダプターから煙が出たり変なにおいや音がするときは、すぐにACアダプターをコンセントから抜き、「お客様サービス係」にご相談ください。

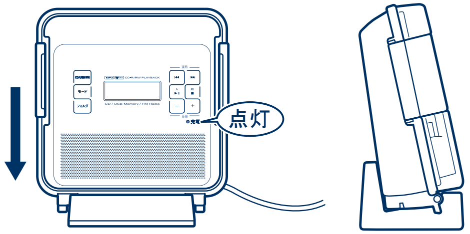
バッテリーパックを充電する

ご購入後、初めてご使用になるときや、長時間放置したときはバッテリーパックが自己放電していますので、必ず充電してからお使いください。

1. 付属の AC アダプターを、充電台とコンセントに接続します。



2. CD プレーヤー本体を充電台にのせます。



CDプレーヤー本体の充電ランプが点灯し、充電が開始されます。

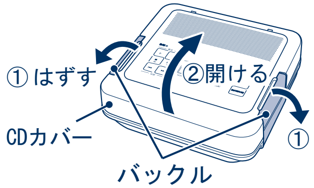
- バッテリーパックが満充電に近い状態にあるときは、充電ランプが点灯しない場合があります。

3. 充電が終了すると、充電ランプが消灯します。

充電が終了するまでの時間は、バッテリーパックの容量の状態により異なります。
（最大約6時間）

CD／USBメモリをセットする

1. バックルをはずし、CD カバーを開きます。



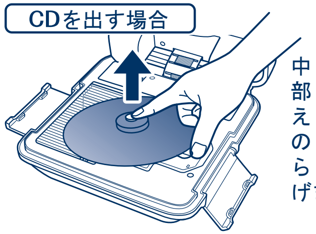
CD プレーヤーを平らなところに寝かせて置き、CD カバーの開閉を行なってください。

2. ＣＤ／ＵＳＢメモリをセットします。

CDを入れる場合

ラベル面を上にし、ディスクの中心に近いところに2本の指をのせ、カチッと音がするまで上から軽く押します。

CDを出す場合



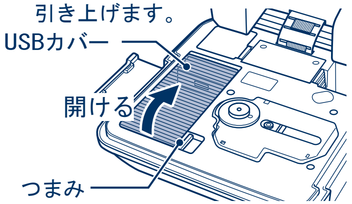
中心の黒い部分を押さえながらCDの端の方からつまみ上げます。

USBメモリの抜き差し

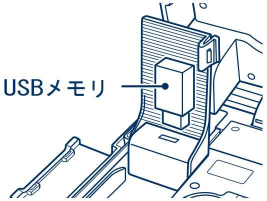
⚠注意とお願い

- USBメモリの抜き差しは、必ず電源が切れている状態で行ってください。
- CD を取り出してから行ってください。
- USBカバーをしっかり押さえながら抜き差ししてください。
- USBカバーはしっかりと閉じてください。CDを傷つける場合があります。

①USBカバーのつまみを押しながら、引き上げます。

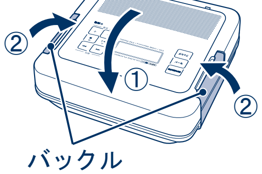


②USBメモリを抜き差しします。

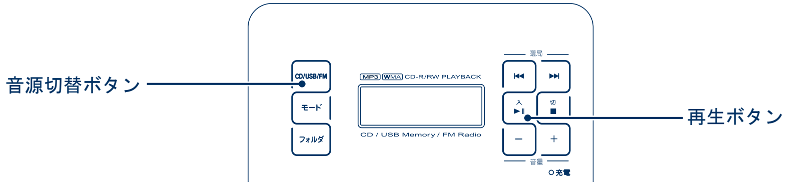


③USBカバーを「カチッ」と音がするまで押して、しっかりと閉

3. CD カバーを閉じ、バックルを押し上げて CD カバーをロックします。



基本的な使いかた

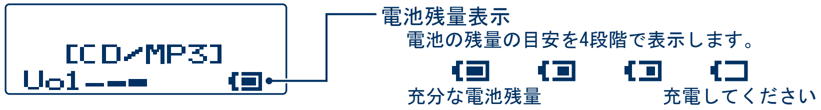


1. 電源を入れます。

再生ボタンを3秒以上押すと、電源が入ります。

バックライトについて

● 約10秒間操作しないと自動的に消灯します。



2. 音源を選択します。

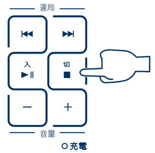
音源切替ボタンを押すたびに、音源が切り替わります。

[CD／MP3]:音楽CDまたは、CD-R／RWに記録したMP3／WMAファイルを再生します。
[USB]:USBメモリに記録したMP3／WMAファイルを再生します。
[FM tuner]:FMラジオを受信します。

3. CDまたはUSBを再生する場合には、再生ボタンを押して音楽の再生を開始します。

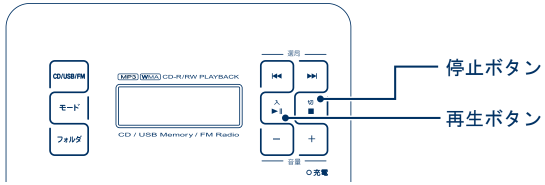
4. 音量を調節します。

5. 停止ボタンを押して、電源を切ります。



CD／USBメモリ再生中に停止ボタンを押すと、再生が停止します。
もう一度、停止ボタンを押して、電源を切ってください。

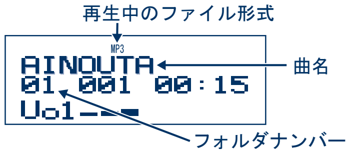
CD／USBメモリを再生する



1. 再生ボタンを押すと、演奏を開始します。

音楽CDの場合

MP3／WMAの場合



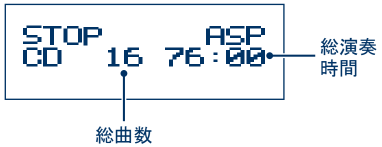
● ASP（アンチショックプロテクト）：音楽データを先読みしてメモリーに蓄えた後で再生する音飛び防止機能のことで、本製品は音楽CD：約35秒、MP3/WMA：約120秒（128kbpsの場合）となっています。MP3／WMA再生時、音楽データの先読みが終わると、CDの回転が止まります。
● CD やUSB メモリが入っていないときは「NO DISC」「NO USB」と表示され、60 秒後に自動的に電源が切れます。
● MP3/WMAファイル及びCD-R／RWディスクは、その作成方法や状態により起動に時間がかかったり、再生できないことがあります。

2. 演奏中に再生ボタンを押すと、再生を一時停止します。

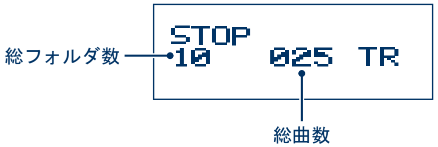
もう一度再生ボタンを押すと、再び再生を開始します。

3. 停止ボタンを押して、演奏を停止します。

音楽CDの場合



MP3／WMAの場合



60秒間操作をしないと、自動的に電源が切れます。（オートOFF機能）

4. もう一度停止ボタンを押して、電源を切ります。

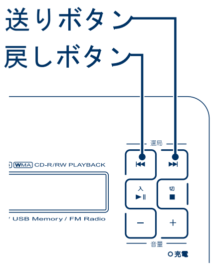
● 次回電源を投入するときは、最後に再生した曲から再生します。（レジューム機能）

CD／USBメモリを再生する（つづき）

曲の送り／戻し

送り／戻しボタンを押すと、前後の曲の頭だしと曲の送り、戻しができます。

	1度押す	2度目以降
送りボタン	次の曲に進む。	次の曲に進む。
戻しボタン	再生中の曲の頭に戻る。	前の曲に戻る。



早送り／早戻し

再生中にボタンを押し続けると、早送り、早戻しができます。

送りボタン	早送り
戻しボタン	早戻し

● MP3/WMAの早送り／早戻し中は、音声は聞こえません。

MP3/WMAの再生順序

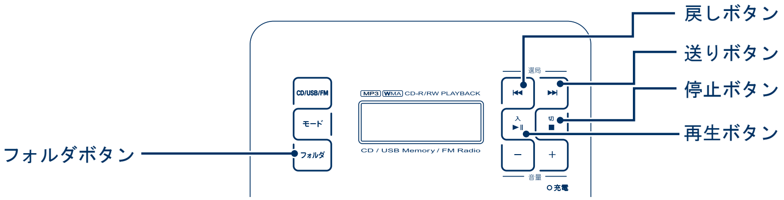
本製品はCD-R／RWやUSBメモリにフォルダ構造で記録された音楽ファイルを再生することができます。
通常再生で音楽ファイルが再生される順番は、次のようになります。

例）このようなフォルダ構造の場合、音楽ファイルは①～⑬の順に再生されます。

- ROOT※1
  - フォルダ1
    - WMAファイル④
    - WMAファイル⑤
    - WMAファイル⑥
  - フォルダ2
    - フォルダ3
      - MP3ファイル⑨
      - MP3ファイル⑩
      - MP3ファイル⑪
    - MP3ファイル⑦
    - WMAファイル⑧
  - フォルダ4
    - フォルダ5
      - WMAファイル(代)
      - WMAファイル⑬
  - MP3ファイル①
  - MP3ファイル②
  - WMAファイル③

※1.「ROOT」…ルートフォルダ。
メモリの一番上の階層です。

● 同じフォルダ内では、パソコンから記録された順番に音楽ファイルが再生されます。アルバムなどの曲を収録順に再生したい場合は、各曲のファイルを収録順に記録してください。
● 同じフォルダ内に音楽ファイルとフォルダが混在している場合、順番は音楽ファイルが優先されます。
● 本製品で扱えるフォルダは、8階層までです。それ以上の階層のフォルダを作成した場合、そのフォルダ内の音楽ファイルは再生することができません。

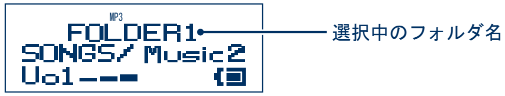


フォルダ／ファイルを選択して再生する（MP3／WMA）

1. 停止中にフォルダボタンを押して、フォルダ／ファイル選択画面を表示します。

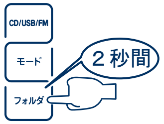
2. 送り／戻しボタンを押して、フォルダを選択します。

● フォルダボタンを短く押すと、選択中のフォルダ名の全文を確認することができます。



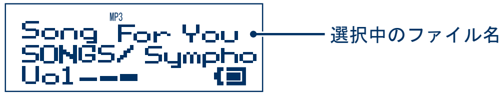
● ここで再生ボタンを押すと、選択したフォルダの1曲目から再生を開始します。

3. フォルダボタンを約2秒間押して、フォルダを決定します。



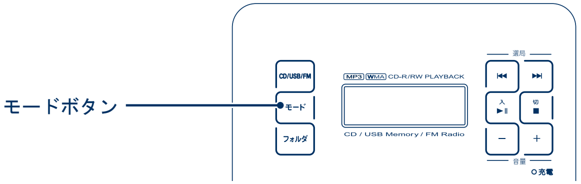
4. 送り／戻しボタンを押して、再生したいファイルを選択します。

● フォルダボタンを短く押すと、選択中のファイル名の全文を確認することができます。



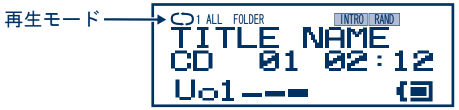
5. 再生ボタンを押して、選択したファイルの再生を開始します。

CD／USBメモリを再生する(つづき)



再生モード設定

再生中にモードボタンを短く押すと再生モードを設定することができます。



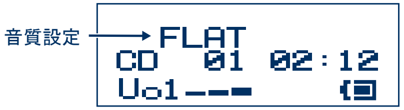
モードボタンを押す度に、再生モードが以下のように変わります。

- 1：1曲繰り返し再生 （再生中の曲をくり返し再生します。）
- FOLDER：フォルダ繰り返し再生 ※MP3／WMA再生時のみ選択できます。（再生しているフォルダ内の曲を繰り返し再生します。）
- ALL：全曲繰り返し再生 （全曲を繰り返し再生します。）
- INTRO：全曲イントロ再生 （再生中の曲終了後、次の曲から先頭を10秒間ずつ再生します。）
- RAND：全曲ランダム再生 （再生中の曲終了後、全曲を順不同に再生します。）
- 表示なし（通常再生）

● 再生モードの設定は再生中のみ設定可能です。
● 再生中、曲の後半で１曲繰り返し再生を設定した場合、次の曲に進む場合があります。

音質（サウンド）設定

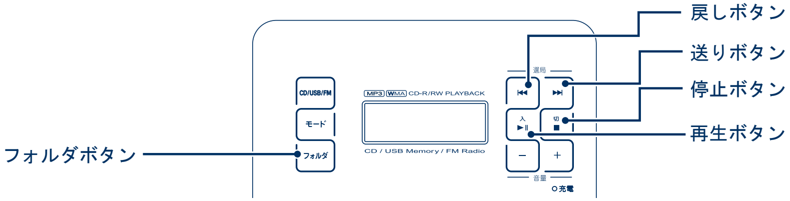
モードボタンを長く押すと現在の音質設定が液晶画面に表示されます。



更にモードボタンを短く押す度に、音質設定が以下のように変わります。

FLAT（標準）→ CLASSIC（クラシック）→ JAZZ（ジャズ）→ ROCK（ロック）→ POP（ポップス）→ X-BASS（低音強調）→ FLAT

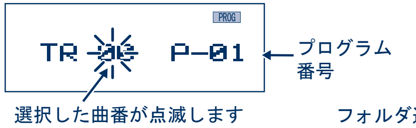
● 約4秒間操作しないと自動的に通常の再生表示に戻ります。



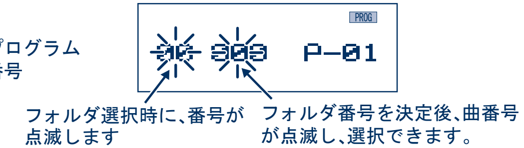
プログラム設定

1. 停止中にモードボタンを押すとプログラムモードに入ります。

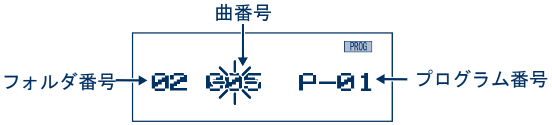
音楽CDの場合



MP3／WMAの場合



2. 送り／戻しボタンで曲番号を選択し、モードボタンで登録します。
   ● MP3 ／ WMA の場合は、フォルダ番号を決定してから、曲番号を選択します。



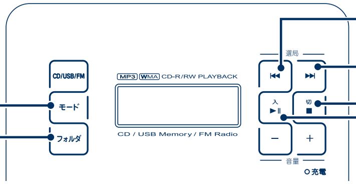
例）2番目のフォルダにある、5番目の曲をプログラム番号1に登録

3. 同様に再生したい順に曲を登録していきます。

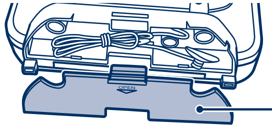
● 曲番号やフォルダ番号を選択せずにモードボタンを押すと、プログラム番号が“P- 01”に戻り、これまで登録した内容の確認／変更ができます。
モードボタンを押すたびに、プログラム番号が進みます。
変更する場合は 2. の操作を行ってください。
● 停止ボタンを押したり、10 秒間操作しないとプログラム内容を消去して通常の停止画面に戻ります。

4. 再生ボタンを押すと、プログラムした順に曲を再生します。
   ● プログラム再生中は、1 曲繰り返し、全曲繰り返し、全曲イントロ再生の再生モードのみ選択できます。
   ● 停止ボタンを押すとプログラム再生は停止します。もう一度同じプログラムで再生するには、モードボタンを押してから再生ボタンを押します。
   ● プログラム内容は CD カバーを開けたり、音源切替ボタンを押して音源を切り替えたり、電源を切ると、消去されます。

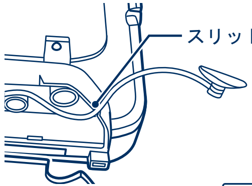
FMラジオを聞く



1. アンテナカバーをはずして、アンテナコードを引き出します。



2. アンテナコードを本体のスリットに通して、アンテナカバーを閉め



お願い

アンテナコードはできるだけ長く伸ばしてお使いください。

ステレオ放送を受信するとSTと表示されます。

```
[ST]          FM
        76.0MHz
Uo1---
```

受信周波数

3. 選局します。

周波数を選ぶ方法（マニュアル選局）と、あらかじめ登録した局から選んで聞く方法（プリセット選局）があります。

再生ボタンを押して、マニュアル選局モードとプリセット選局モードを切り替えます。

```
[   ]          FM
         76.0MHz
Uo1---
```

マニュアル選局モード

Pが表示されます

```
[   ]          FM
P        76.0MHz
Uo1---
```

プリセット選局モード

マニュアル選局

①再生ボタンを押してマニュアル選局モードにします。

②送り／戻しボタンを押して、聞きたい放送局の周波数に合わせます。

短く押す：周波数が0.1MHzずつ変化します。

約1秒押してから離す：放送局の電波を受信した周波数で止まります。

⚠注意

- 送り／戻しボタンを押し続けると、オートサーチ機能は働かずに、周波数は変化します。
- オートサーチ機能は、電波の状況により放送局の周波数の前後で止まる場合があります。このような場合は、送り／戻しボタンを短く押して、良く聞こえる周波数に調整してください。

プリセット選局

放送局を登録すると、プリセット番号を選ぶだけで放送を受信できます。放送局は、最大15局まで登録することができます。

- 出荷状態では、プリセット番号P1～P15にすべて周波数が登録されていますので、変更／削除してお使いください。

〈放送局を登録／変更する〉

①「マニュアル選局」の手順で、登録したい放送局を受信します。

②再生ボタンを「PRESET」と表示されるまで押し続けます。

③送り／戻しボタンを押して、登録／変更するプリセット番号を選びます。

プリセット番号

```
    PRESET FM
P02   79.0MHz
Uo1---
```

④再生ボタン押して、登録／変更します。

〈登録した放送局を聞く〉

①再生ボタンを押してプリセット選局モードにします。

②送り／戻しボタンを押して、聞きたい放送局を登録したプリセット番号を選びます。

プリセット番号

```
[ST]         FM
P01   77.7MHz
Uo1---
```

削除したプリセット番号は表示されません。

〈登録した放送局を削除する〉

①再生ボタンを押してプリセット選局モードにします。

②送り／戻しボタンを押して、削除したいプリセット番号を選びます。

プリセット番号

```
[ST]         FM
P01   77.7MHz
Uo1---
```

③フォルダボタンを「DELETE」と表示されるまで押し続けると、選択したプリセット番号が削除されます。

```
    DELETE FM
P     77.7MHz
Uo1---
```

↓

```
[ST]         FM
P     77.7MHz
Uo1---
```

ステレオ／モノラルの切替え

雑音が気になるときは、音声をステレオからモノラルに変えると聞きやすくなる場合があります。

モードボタンを短く押すたびに、ステレオとモノラルが切替わります。

```
[ST]         FM
      79.0MHz
Uo1---
```

[　　]：ステレオ
（ステレオ放送を受信すると[ST]と表示されます。）

表示なし：モノラル

こんなときは

ご使用中に異常が生じたときは、修理を依頼される前にまず次の点をお調べください。

こんなときは？	原　　因	処　　置
電源が 入らない。	バッテリーパックが入っていない。	バッテリーパックを入れてください。
	バッテリーパックが消耗している。	バッテリーパックを充電してください。（11ページ）
スピーカーから 音が出ない。	音量が下がったままになっている。	音量を上げてください。
	演奏が一時停止になっている。	再生ボタンを押し、一時停止を解除してください。
NO DISCと 表示される。	ディスクが入っていない。	ディスクを入れてください。
	ディスクが裏返しに入っている。	ラベル面を手前にしてください。
	ディスクに汚れ、キズがある。	汚れをふき取ってください。 傷んでいるディスクは使用しないでください。
	内部に結露水が付着している。	2時間ほど放置してから使用してください。
	本製品が対応していないMP3／WMAデータである。	本製品が対応したフォーマットでMP3／WMAデータを作成し直してください。（6～8ページ）
NO USBと 表示される	USBメモリが入っていない。	USBメモリを入れてください。
	内部に結露水が付着している。	2時間ほど放置してから使用してください。
	本製品が対応していないファイルシステムまたはUSBメモリである。	FAT(FAT16)形式でフォーマットしたUSBメモリを使用してください。
NO FILEと 表示される READINGの 表示が消えない	本製品が対応しているMP3／WMAデータがメディアに記録されていない。	本製品が対応したフォーマットでMP3／WMAデータを作成し直してください。（6～8ページ）
	メディアが、本製品に対応していない、ファイルシステムである。	本製品が対応したファイルシステムのメディアを使用してください。(6～8ページ) USBメモリの場合、初期化(フォーマット*)や最適化(デフラグ*)を行うことで再生できるようになる場合があります。 ＊詳しくは、Windouwsのヘルプを参照ください。
	セキュリティ機能付きのUSBメモリである	セキュリティ機能が有効になっているUSBメモリは本製品では使用できません。 USBメモリのセキュリティ機能を無効にすることで、再生できる場合があります。 ＊詳しくは、USBメモリのマニュアルを参照ください。
	USBメモリの領域が、2つ以上の領域(パーティション)に分割されている。 例）分割されたUSBメモリ 領域1(E:)ドライブ　領域2(F:)ドライブ	もう一方の領域に音楽ファイルを記録すると、再生できる場合があります。

こんなときは？	原　　因	処　　置
再生できない、 音量が変えられない (MP3／WMA再生時)	本製品が対応していないMP3／WMAデータである。	本製品が対応したフォーマットでMP3／WMAデータを作成し直してください。（6～8ページ）
ディスク再生中に音飛びが発生する。	強い衝撃や連続的な振動のあるところで使用している。	設置場所を変えてください。
	本製品が対応していないMP3／WMAデータである。	本製品が対応したフォーマットでMP3／WMAデータを作成し直してください。（6～8ページ）
	ディスクに汚れ、キズ、ソリ等がある。	汚れをふき取ってください。 傷んでいるディスクは使用しないでください。
再生が止まる。 ノイズが入る。	携帯電話等が近くで作動している。	携帯電話等を離して使ってください。
	バッテリーパックが消耗している。	バッテリーパックを充電してください。
		新しいバッテリーパックと交換してください。
	本製品が対応していないMP3／WMAデータである。	本製品が対応したフォーマットでMP3／WMAデータを作成し直してください。（6～8ページ）
音は出ているがCDの回転が止まる。	MP3／WMA再生時に、ASP機能が働いている。（14ページ）	問題ありません。
使用時間が短くなった。 充電しても電源が入らない。	バッテリーパックの寿命	充放電を繰り返しても症状が改善されない場合は、バッテリーパックの寿命と考えられます。 バッテリーパックの交換については、23ページの「お客様サービス係」までご相談ください。 (バッテリーパックは消耗品のため、保証適用外です。)

異常がおきたとき…
本製品はマイコンを使用しています。使用中に静電気や電波等の影響を受けると、操作を受け付けなくなるなどの異常が発生することがあります。このようなときは、バッテリーパックをはずし、しばらくしてから再度、バッテリーパックを入れて電源を入れてください。
充電台を使用している場合はACアダプターをコンセントから抜き、バッテリーパックをはずし、しばらくしてから再度、バッテリーパックを入れた後コンセントに差し込んでください。

バッテリーパック(専用)について

●バッテリーパックは消耗品ですので保証適用外となります。
●バッテリーパックは、約300回の充放電ができます。ただし、周囲温度や使用時間などで変わります。

バッテリーパックの交換について

●充電をしても使用時間が短かったり、電源が入らないときは、バッテリーパックの寿命と考えられます。バッテリーパックの交換については、下記の「お客様サービス係」までご相談ください。

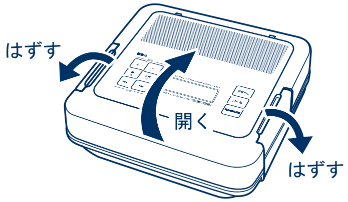
バッテリーパック（品番：AV-BA16LI）　2,625円（本体価格2,500円）
（2007年10月現在の価格です。変更することもあります。）

〒９５９-０２９２ 新潟県燕市吉田西太田２０８４－２
ツインバード工業(株)　「お客様サービス係」

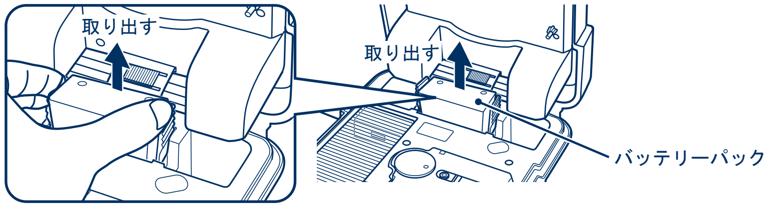
消費税法の改正により、消費税相当額を含んだ支払総額で価格を表示しています。
消費税は平成16年4月現在の税率に基づいて計算されています。

バッテリーパックの取り出しかた

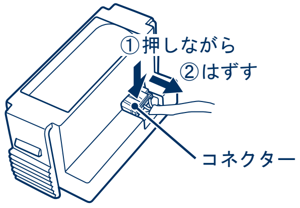
1. バックルをはずして、CD カバーを開きます。



2. 指でつまみを内側に押しながらバッテリーパックを持ち上げます。

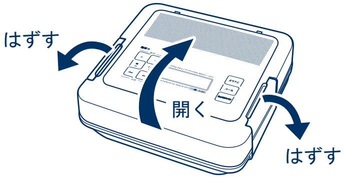


3. バッテリーパックを裏返してから、接続されているコネクターをはずします。

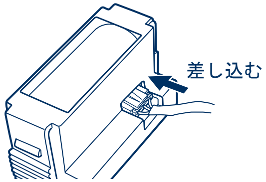


バッテリーパックの入れかた

1. バックルをはずして、CD カバーを開きます。

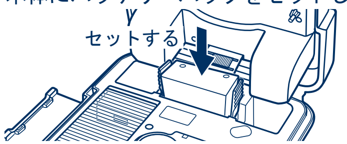


2. バッテリーパックを本体に接続します。



⚠注意
コネクターの向きに注意し､「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

3. 本体にバッテリーパックをセットします。



⚠注意
●電線が本体からはみ出さないように収めてください。
●バッテリーパックは「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

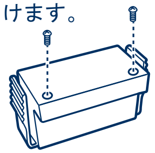
使用済バッテリーパックのリサイクルについて

Li-ion

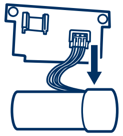
この製品のバッテリーパックは、リチウムイオン充電池を使用しており、リサイクル可能な貴重な資源です。製品が古くなりお使いにならない場合はリチウムイオン充電池を取り出して協力店にお持ちになり、リサイクルにご協力ください。

リチウムイオン充電池の取り出しかた

1. ネジ2本をはずし、バッテリーパックの電池ふたを開けます。

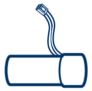


2. コネクターをはずして電池を取り出します。



3. 取り出したリチウムイオン充電池はリサイクル協力店へお持ちください。

Li-ion



リチウムイオン充電池以外の部品の廃棄に際しましては、お住まいの地域の方法に従って処理してください。

!危険
② リチウムイオン充電池は絶対に分解しないでください。
③ コネクター部をテープなどでくるみ、ショートしないようにしてください。

お手入れ

お手入れは、必ず電源を切ってから行ってください。

- ●本体の汚れは、乾いたやわらかい布でふいてください。
- ●汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤少量をやわらかい布に浸して、よくしぼってふき、そのあと乾いた布でふきとるときれいになります。
- ●シンナーやベンジン、スプレー式クリーナー類は絶対使用しないでください。
- ●CDプレーヤー本体・充電台の充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。

CDカバーの内部に水が入ったときは、ただちに使用を中止して、「お客様サービス係」にご相談ください。

アフターサービス

1. 保証書

- ●裏表紙に添付しています。
- ●保証書は「お買い上げ品番とお買い上げ日、販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- ●保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2. 保証期間

お買い上げ日から1年間です。

3. 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

- ●保証期間中の修理
  保証書の規定により無料修理します。
  商品に保証書を添えてお買い上げの販売店か「お客様サービス係」までお申し出ください。
- ●保証期間がすぎている修理
  修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
  お買い上げの販売店か「お客様サービス係」にご相談ください。

4. 補修用性能部品の最低保有期間

- ●CDプレーヤーの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後6年です。
- ●性能部品とはその商品の機能を維持するために必要な部品です。

5. アフターサービスについてご不明の場合

「お客様サービス係」にお問い合わせください。

〈修理料金のしくみ〉

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

〈修理部品について〉

修理部品は、部品共通化のため、一部仕様や外観色などを変更する場合があります。

お客様サービス係
(フリーダイヤル) 0120—337—455
FAX (0256) 93—1077
お電話承り時間:平日(月曜~金曜)午前9時~午後5時
〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

愛情点検

★長年ご使用のCDプレーヤーの点検を！

ご使用の際 このようなことはありませんか。

- ●電源プラグや電源コードが熱くなる。
- ●電源コードに傷が付いていたり、電源コードを動かすと通電しなかったりする。
- ●使用中に異常な回転音がする。
- ●本体が変形していたり、製品の一部 に割れ、ゆるみ、がたつきがある。
- ●製品にふれるとビリビリと電気を感じる。

▶ ご使用中止

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

仕　様

〈CDプレーヤー本体〉

信号読み取り方式	非接触光学式（半導体レーザー使用）	
スピーカー	φ4cm×2（ステレオ）	
実用最大出力	350mW＋350mW	
再生機能 その他の機能	1曲リピート再生、フォルダリピート再生、全曲リピート再生、 イントロ再生、ランダム再生、プログラム再生、 アンチショック機能、バックライト機能、オートOFF機能、レジューム機能	
電源	ACアダプター（充電台使用時）(入力AC100V、出力DC6.0V／1.5A)	
	バッテリーパック（AV-BA16LI）（3.7V／1620mAh）	
消費電力	動作時：約6W(CDプレーヤーを充電台に乗せ、充電と再生を行った状態) 待機時：約1W(CDプレーヤーを充電台に乗せ、充電終了後CDプレーヤーが停止した状態)	
連続使用時間	音楽CD再生時	約4時間
	MP3/WMA再生時	約5.5時間
	FMラジオ	約7時間
	※使用状態や周囲温度により変動します。 バッテリーパックは充電と放電をくり返すと使用時間が短くなります。	
防水仕様	JIS IPX7(定められた条件で水中に没しても内部に水が入らないもの)相当	
動作温度	5℃～40℃	
保存温度	−10℃～50℃	
製品寸法(約)	幅180×奥行80×高さ190mm	
製品質量(約)	900g	
対応CD	音楽CD、CD-ROM、CD-R、CD-RW	
対応メモリ	マスストレージクラス対応　USBメモリ　2GB以下	
対応フォーマット形式	FAT16	
対応ファイルフォーマット	MP3：ビットレート：32～320［Kbps］（可変ビットレート対応） サンプリングレート：32／44.1／48［KHz］ WMA：ビットレート：48～192［Kbps］（可変ビットレート非対応） サンプリングレート：32／44.1／48［KHz］	
付属品	充電台、ACアダプター、バッテリーパック	

〈FMラジオ〉

チューニング方式	PLL シンセサイザー方式
受信周波数範囲	76～108MHz
音声再生	ステレオ放送対応
アンテナ	吸盤付きリードアンテナ
プリセット局数	15局

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。
電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。